

平成 30 年度 三行詩コンクール審査結果・作品

平成 30 年 7 月 12 日（木）に、共栄火災ビル 7 階会議室において、三行詩コンクールの審査委員会が行われました。

全道から応募のあった、小学生の部 1,124 点、中学生の部 646 点、一般の部 65 点の合計 1,835 点（昨年 1,942 点）の作品を各地区 P T A 連合会で審査し、北海道 P T A 連合会に推薦されてきた 155 点の作品を下記の審査基準・要領に基づき審査しました。

1. 三行詩募集テーマ

家族で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ

2. 審査基準

- ① 家庭での日常の出来事や、学校や地域でのエピソードをもとに、家族で話し合った上記テーマに沿った作品であるか。
- ② 主題（何を表現したいか）がはっきりしているか。
- ③ 家族の会話やコミュニケーションから育まれる「きずな」「家庭のルール」や子供たちの基本的な生活習慣づくりなどの「家庭教育の大切さ」「命の大切さ」をテーマとして短文で表現した作品であるか。

* 三行詩とは、三行程度の短文の意味合いであり、必ずしも三行である必要はなく、俳句のようなものでも構わない。

3. 審査要領

① 第 1 次審査

各審査員に事前に作品を見て、種別毎に審査していただき、優秀な作品を小学校は種別（低・中・高）に 6 作品以内、中学校及び一般はそれぞれ 6 作品以内、順位を付けて選んでいただく。

② 第 2 次審査

事前に選んでいただいた作品を持ち寄り、話し合いによって、小学校は種別（低・中・高）に、中学校及び一般はそれぞれに 5 作品程度選考する。

③ 日 P 推薦作品

それぞれに選ばれた作品の中から、小学生の部 5 作品、中学生の部 5 作品、一般の部 5 作品を選考し、日本 P T A 全国協議会に推薦する。

④ 道 P 連会長による顕彰

第 2 次審査まで残った小学校低学年・中学年・高学年、中学生、一般の 5 部門 2 5 作品を優秀賞として道 P 連会長が顕彰する。（賞状と図書カード）

平成 30 年度 三行詩コンクール優秀作品（小学低学年～1・2 年）

◎の作品は全国三行詩コンクールへ推薦

市町村名	学校名	氏 名	応 募 作 品
北広島市	西の里小 1 年	山岡 湊輝	いのちはだいじ たいせつなもの。 せかいに 76 おくこの いのちのたからもの。
富良野市	布部小 1 年	金子明日歌	わたしのうちの おはなし、るうる やさしくはなす やさしいきもち
中頓別町	中頓別小 1 年	本山 恵	「だいじょうぶ。」 みんなにやさしい まほうのことば
白老町 ◎	萩野小 2 年	淵川 茉桜	がんばったときも つらいときも ぎゅっとだきしめてくれる おかあさん こころがポカポカ あたたかくなるから こんどは わたしが いもうとを だきしめよう
室蘭市	知利別小 1 年	佐藤 樹梨	しごとがおそいおとうさんのいる 「いただきます。」のごはんは すごくおいしいな。

平成 30 年度 三行詩コンクール優秀作品（小学中学年～3・4 年）

市町村名	学校名	氏 名	応 募 作 品
北広島市	東部小 4 年	田谷内悠陽	学校で怒られ、家でも怒られ、へこむぼく。 お母さんは言う。怒るのは愛情があるからだよ。 そしてふとんの中でバグしてもらい、仲直り。
名寄市 ◎	名寄南小 4 年	緒方 和	「おはよう！」と 母がさし出す朝ごはん 「おやすみ」と 父がかける上ぶとん どっちも私を育てる大事な栄養！！
中富良野町	旭中小 3 年	佐々木奈美	いつもがんばる お父さん わたしがつくった おにぎりを えがおで食べて わたしもえがお
中頓別町	中頓別小 3 年	島田 葉名	赤ちゃんの妹は「うんげえ」とわらう お父さんが「四人とも同じわらい方だ」とわらう 四姉妹でいっしょがうれしい
根室市 ◎	成央小 4 年	森下こはる	ただいま おかえり だれかが帰ると必ずこういう 温かい家ぞくが出むかえてくれる 毎日うれしい毎日ありがとう

平成 30 年度 三行詩コンクール優秀作品（小学高学年—5・6 年）

市町村名	学校名	氏 名	応 募 作 品
江別市	文京台小 6 年	齊藤 杏花	大切な日 家族のたんじょう日 友達のたんじょう日 自分のたんじょう日 忘れてはいけない 大切な日
江別市 ◎	東野幌小 5 年	成田 徠斗	病気のお母さん ねていることが多いけど話はたくさん聞いてくれる。 だからぼくはなんでも話す。
福島町	福島小 6 年	小熊 伶紉	夕ごはん 今日のできごとふり返り 家族で過ごす 幸せの時間
根室市 ◎	成央小 5 年	木村 碧志	いつも口わるいおかあさんだけど ないしょでかぞえていたら ほめているほうがおおかった。
中標津町	中標津小 5 年	矢部吏玖斗	ゲームばかりしていると わからなくなる。 父、母の言葉 自分のこと 友達のこと 大切なこと 本当のこと

平成 30 年度 三行詩コンクール優秀作品（中学生） *中学生は下の全作品を全国へ推薦

市町村名	学校名	氏 名	応 募 作 品
江別市	江別第一中 2 年	森光 心音	自分だけ そういう考え もうやめよう 他人の命も 守っていこう
千歳市	富丘中 3 年	街道 花	昨日どんなに嫌な事があっても 次の日家族とかわす「おはよう」で 毎日頑張ろう、と思えるんだ。
当別町	当別中 2 年	伊藤 良太	いつの間にか追い越した。 母の身長、父の身長。でも 「体重は追い越せないでしょ」とどっしり 構えた母の声。
東川町	東川中 3 年	宇田川志乃	たまにで良いから スマホ・ゲームをおいて つながろう作ろう家族の「輪」と「和」
根室市	海星中 2 年	伊藤 健夢	家族と食べる晩ご飯 かかせぬおかずが 1 つある それは明るいその日のでき事

平成 30 年度 三行詩コンクール優秀作品 (一 般)

*一般は下の全作品を全国へ推薦

市町村名	学校名	氏 名	応 募 作 品
石狩市	花川南中	井村 美紀	昼も夜も仕事だよ 疲れて帰宅も 「おかえりお母さん」 私の最高の栄養剤
恵庭市	島松小	小田桐留美	たくさん怒った後に わかってはいるんだよ。 ちがう伝え方があったという事に。 ごめんね。・・・大好きだよ。
名寄市	名寄南小	泉 愛佳	「お母さんは鬼みたいに怒るからこわい。」 君たちは知らないだろうね 母は仏の顔で子の寝顔をながめていることを。
室蘭市	地球岬小	新倉 久美	期間限定という言葉に弱いけれど 我が子の反抗期は長いなあ。 季節限定くらいがちょうど良いのに。
池田町	池田中	渡部 雅代	何よりも大事な物とは問われた娘の予期せぬ答え 「家族みんなで囲む食卓」・・・・・・・・ 共に過せる残りの日々を 大事にしたいと切に願う